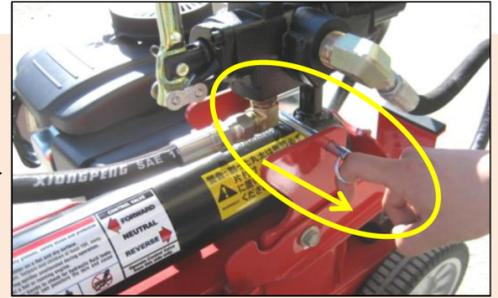


# MTD エンジン式 薪割機 LS8 ご使用の手引き

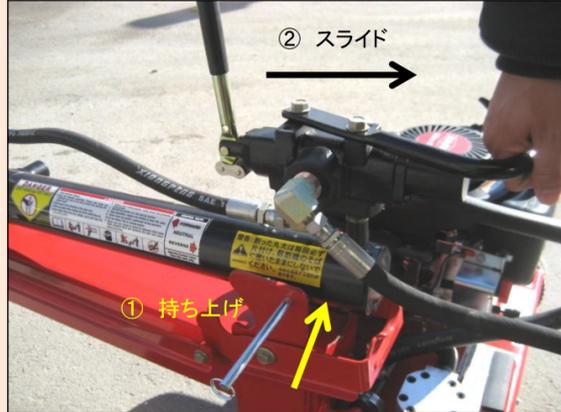
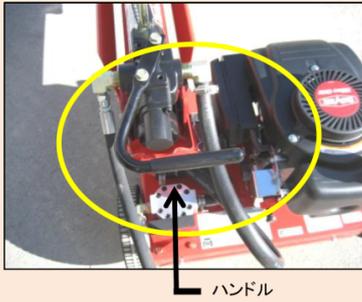
この度は、MTD社製薪割機LS8をお買上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用の手引きでは操作方法について基本的な事項をご説明させて頂きます。合わせて操作マニュアルもお読みいただき、安全にご使用ください。

## 1. 本体の設置

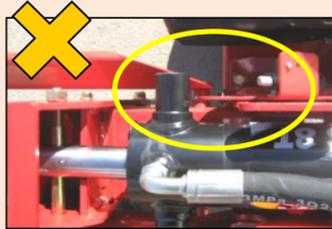
本機LS8は横割り専用の機械です。シリンダーがスライド式収納になっている為とてもコンパクトですが、このままでは使用できません。まずタイヤの上部辺りにある“ピン”を引抜いて下さい。その時、固定用のボールが固く抜けない場合は、反対側から押しながらいいて下さい。



↓ ピンが抜けたらハンドルを持ち上げながら後方へスライドさせてシリンダーを引張り出します。※この時本体が動いてしまうことがあるのでタイヤを足で固定すると安定します。



この凹にシリンダーの凸をしっかりとめる



シリンダーを後ろまでスライドさせ、シリンダーの丸い凸をしっかりと所定の場所にロックして下さい。きちんとロックしない場合、セーフティスイッチ（安全スイッチ）が入らないため、エンジンがかかりません!!

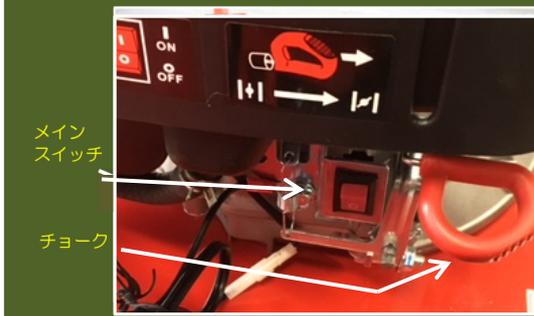
最後にピンをしっかりと戻してシリンダーが浮き上がらないようにして下さい。

※ピンで固定をしないと、使用中に圧力でシリンダーが動き、外れてしまう可能性があります。その場合、エンジンが停止すると共に本体に負荷がかかり、変形等の原因になる場合がありますので、確実にピンを戻して下さい。



◇セッティング完了◇

## 2. エンジンの始動



それではエンジンをかけてみましょう



メインスイッチを“ON”にします。



チョークをしっかりと引いて下さい。※固い場合があります。

リコイルスターターを引いてエンジンを始動させます。



※季節によってチョークを引いているとエンジンがかかりにくい場合があります。その場合はチョークを押し込んでリコイルを引きエンジン始動させて下さい。

エンジンがかかり、ある程度温まった所でチョークを元の位置に戻して下さい。

※チョークを長い間引いたままに使用すると、プラグが焼けてしまうことがありますのでご注意ください。

## ご使用上の注意

- ◇薪割作業の際、原木をレールに落下させない様ご注意ください。本体が変形する恐れがあります。
- ◇原木は常に丸い側（樹皮側）をレール面（下向き）に設置して下さい。
- ◇割った薪は薪割機本体周辺に留めず、必ず片付けて下さい。特にレール下に入込むと危険です。
- ◇8tの力で割れない様な堅い原木を無理に割ろうとすると本体が破損する恐れがあります。作業中に本体がスムーズに動かない場合や、軋み音がある場合は様子を見ながら作業を行って下さい。
- ◇作業は平ら且つ安全な場所で行って下さい。また、動作中は第三者・補助者・ペット・子供等が6m以上離れている様にして下さい。
- ◇その他注意事項もございます。必ず別冊の“操作マニュアル”を熟読の上ご利用下さい。安全な薪割作業をご提供させて頂く為のお願いです。よくご理解頂きました上で作業に望んで下さい。